

会計管理者説明要旨

会計管理者の 阪木 でございます。

よろしく願いいたします。

会計局の現在の取り組みでございますが、令和7年度の出納につきまして、5月末日をもって整理期間が終了いたしましたので、決算調製のための準備を進めているところであります。

また、財務会計システムの電子決裁化により支出、収入などの会計事務において、在宅勤務の拡充やペーパーレス化による書類の保管スペース及び廃棄コストの削減など、県組織全体として業務の効率化を図っております。

さらに、職員の手当認定などの庶務事務につきましても、業務の合理化を進めるべく、引き続き関係機関と協議を重ねてまいります。

続きまして、会計局関係の令和7年度予算の繰越使用報告について、御説明申し上げます。繰越使用報告書の2ページをご覧ください。

第2款「総務費」第1項「総務管理費」の

「財務会計システム管理運営」で312万4千円を繰り越し

ております。

これは、財務会計システムの電子決裁導入過程で必要が生じた改修について年度内に終了しなかったため、繰越を行ったものでございます。

私からの説明は以上でございます。

御審議の程、よろしくお願いいたします。

令和8年6月定例会

総務委員会

人事委員会委員長説明要旨

人事委員会委員長の平田でございます。

人事委員会からは、この議会にご審議をお願いしている案件はございません。

それでは、主な施策の取組状況について、ご説明申し上げます。

総務課では、職員採用試験として、大学卒業程度のⅠ種試験の春試験、資格免許職員試験を実施し、6月5日に最終合格者102人の発表を行いました。

受験者は474人で、競争倍率は4.6倍となっており、昨年度の競争倍率3.6倍より上昇しております。

また、Ⅰ種試験の夏試験、社会人枠、資格免許職員の受験申込者数についても、採用予定人員117人に対し、受験申込者569人で申込倍率は4.9倍となっており、昨年度の3.9倍より上昇しております。

職員課では、人事委員会勧告に向けて、人事院などと共同で民間従業員の給与などの調査を行っております。

また、公平審査について、新たに審査請求があり、現在2件が係属中となっており、適切に審査を進めてまいります。

私からの説明は、以上でございます。

どうかよろしく願いいたします。

令和 8 年 6 月定例会

総務委員会

代表監査委員説明要旨

代表監査委員の田嶋でございます。

今議会にお願いしております監査委員関係の議案等についてご説明いたします。

議案書の 30 ページをご覧ください。

議案第 88 号「和歌山県監査委員に関する条例の一部を改正する条例」につきましては、地方自治法の一部改正に伴い、規定の整備を行うものでございます。

また、3 月から 5 月に実施しました現金出納検査の結果について、報告させていただいております。

御審議の程、よろしく願いいたします。

選挙管理委員会委員長 説明要旨

選挙管理委員会委員長の和歌でございます。

はじめに令和8年3月22日に執行いたしました和歌山県議会議員橋本市選挙区補欠選挙につきまして、急な選挙ではございましたが、無事執行することができました。

今後も引き続き、選挙が公明かつ適正に行われるよう、あらゆる機会を通して選挙人の政治意識の向上に努めてまいります。

なお、選挙管理委員会からは、今定例会に御審議をお願いしている案件はございません。

どうぞよろしくお願い申し上げます。